

第1回トキと共生する里地づくりネットワーク協議会の概要

【開催日時】 令和4年11月28日（月）15:00～17:30（会議）

（令和11月29日（火）は現地見学会を実施）

【開催場所】 トキ交流会館 大ホール（佐渡市）

【参加団体】 佐渡市

石川県及び関係9市町※1（七尾市、輪島市、珠洲市、
羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町）

島根県出雲市

宮城県登米市

秋田県にかほ市

コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム※2

（茨城県古河市・結城市・常総市・坂東市・境町、
栃木県栃木市・小山市・野木町、埼玉県行田市・加須市・
鴻巣市・久喜市・北本市・吉見町、千葉県野田市・
我孫子市・いすみ市・東庄町）

環境省

※1 当日の参加者は石川県及び宝達志水町、※2 当日の参加者は栃木県小山市

<オブザーバー>

国土交通省水管理・国土保全局

東北地方整備局

関東地方環境整備局

中部地方整備局

農林水産省農産局

大臣官房

関東森林管理局

【協議会 議事概要】

（1）協議会設立

協議会設立趣旨及び協議会規約案を説明し、了承。

(2) トキと共生する里地づくり取組地域 地域概要説明

トキと共生する里地づくり取組地域 5 地域より、地域概要について説明。

(3) これまでのトキ野生復帰の取組紹介

関東地方環境事務所佐渡自然保護官事務所よりトキの野生復帰について、

- ・ トキの生態
- ・ トキ保護の主な経緯
- ・ トキ保護増殖事業
- ・ 野生下のトキの状況

等を紹介。

佐渡市よりトキ野生復帰の取組について、

- ・ 生息環境の整備
- ・ 社会環境の整備
- ・ トキ野生復帰の意義

等を紹介。

(4) その他

環境省自然環境局自然環境計画課より 30by30 目標と OECM を促進していくための取組について情報共有。

※OECM: 保護地域以外の生物多様性保全に貢献している場所 (Other Effective Area-based Conservation Measures)

(5) 意見交換

➤ 環境整備を進めるに当たって、ゴールが必要。放鳥要件を早め
に示していただきたい。

→ 佐渡の取組事例を踏まえ、専門家の意見を聞きながら検討を
進める。(環境省)

- 風力発電や獣害対策（電気柵など）など、本州ならではの課題について、どのように対応していくか等検討いただきたい。
- 風力発電によるトキへの影響やリスクについては具体的なデータがないため、その他の種の事例も踏まえながら検討する。（環境省）
- 獣害対策についても、佐渡では想定されなかったことが起こりうると思われるが、本州での獣害対策の状況等を踏まえ、トキへの影響等を検証していきたい。（環境省）



協議会の様子（於：トキ交流会館大ホール）

【現地見学会の概要】

① トキの森公園

トキ保護の経緯、野生復帰の取組等に関する説明を佐渡市から受けるとともに、展示等を見学



トキ野生復帰等に関する説明を受ける様子（於：トキ資料展示館）

② 地元環境整備活動団体との意見交換会

佐渡市において活動する「人・トキの共生の島づくり協議会」の板垣会長より、トキと共生するための環境作りに関するこれまでの地元における取組について説明を受けるとともに、意見交換を実施。



意見交換会の様子

（意見交換概要）

- 地域内の耕作放棄されやすい土地をビオトープとして整備することは、環境整備活動の組織作りにも有効であった。
- 高齢化に伴い、これまでの活動を次世代に引き継ぐことが課題。土日に活動することにより若い世代に参加を促したり、定年退職した世代等を取り込むことを試みている。
- 当初、トキの野生復帰のための環境保全活動に対する地元住民の支持率は低かったが、放鳥が近づくにつれて気運が高まった印象を持った。

③ トキのテラス、野生復帰ステーション

トキのテラスよりトキの主な生息地である国仲平野の自然環境を見学するとともに、環境省職員よりトキの生態、トキの繁殖等に関し

て説明。野生復帰ステーションを見学。

④生物多様性に配慮した農業実施地域

減農薬や江の設置、冬期湛水等、生物多様性に配慮した農業実施地域を見学



冬期湛水



生物多様性に配慮した農業についての説明の様子



江の設置、冬期湛水